

— 株主のみなさまへ —

BUSINESS REPORT

第87期 報告書

2023.4.1 ▶ 2024.3.31

おいしい!の笑顔をつくる



井村屋グループ株式会社



代表取締役会長(CEO)
中島 伸子

代表取締役社長(COO)
大西 安樹

井村屋グループ パーパス

おいしい!の笑顔をつくる

安全で安心できる楽しい商品・
すぐれたサービスを提供し、
お客さまの食生活に
「おいしい!の笑顔」の輪を
広げ続けることを私たちの
社会的使命としております。

目次

株主のみなさまへ	1
中期経営計画	2
連結財務ハイライト	3
連結財務諸表	4
カテゴリー別の概況	5
株式の状況	8
株主さまご優待	9
新商品のご紹介	10
事業NEWS	15
会社概要	18

株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第87期(2023年4月1日~2024年3月31日)を終了し株主報告書をお届けするにあたりご挨拶を申し上げます。

当会計年度における日本の経済環境は地政学的なリスクの継続、原材料価格の高騰など、景気の先行きは不透明な状況が続き、今後も厳しい経営環境が想定されます。

このような市場環境の中、当グループは中期経営計画「Be Resilient 2023 ~新しい時代をしなやかに生きる~」の最終年度の目標を達成するためステークホルダーのみなさまのお力添えをいただきながら、従業員一丸となって活動してまいりました。

その結果、売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益ともに過去最高の数値となりました。

2024年度から中期経営計画「Value Innovation 2026 (新価値

創造)」がスタートします。パーパスである「おいしい!の笑顔をつくる」ため、顧客志向を追求し、特色ある価値創造企業として、社会から共感される井村屋グループを目指します。

また、1964年に販売を開始した肉まん・あんまんは発売60周年を迎えます。周年のイベントや企画商品を展開し、発売60周年を盛り上げながら新たなニーズを探り、次の60年に続くヒントを見つけてまいります。

今期においても着実な市場の拡大や、生産性向上とコスト改革を進めながら、社会から求められている商品の開発や社会課題の解決に積極的に取り組み、さまざまなニーズに柔軟に対応できる井村屋グループに成長できるよう企業価値向上に努めてまいります。

株主のみなさまにおかれましては引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

井村屋グループ 中期経営計画

Value Innovation 2026(新価値創造)

井村屋グループは2024年度からスタートする『Value Innovation 2026(新価値創造)』を策定しました。パーパスである「おいしい!の笑顔をつくる」ため、この中期経営計画の変革課題を「2030年を見据えた成長戦略の実行と経営基盤の強化」と定めています。ステークホルダーの皆さまとともに持続的な成長を志し、特色ある価値創造企業として社会から共感いただける井村屋グループを目指してまいります。

2026年度 目標

<財務目標>

- 売上高 550億円
- 営業利益 33億円(売上高営業利益率 6.0%)
- 海外事業売上高比率 8.8%

<非財務目標>

- 温室効果ガス排出削減 2023年度比 30%削減(原単位)
- 廃棄物量削減 2023年度比 30%削減(原単位)
- 女性管理職比率 30%以上

中期経営計画達成のための経営戦略

①人的資本の価値を高める企業風土の変革

人財育成と健幸経営^{※1}、多様性の尊重を追求し、働きがいを高め、1人ひとりがプロ意識に根ざしたエキスパート人財として自己成長を図る企業風土への変革を行います。

②特色性を発揮した新しい付加価値の追求

多様化するニーズに対して顧客志向を徹底し、新規事業の創出と健康・機能性を意識した新しい付加価値を提供します。

③グローバル成長戦略の推進

グループ全体のシナジーを発揮し、海外での市場拡大、輸出強化により、グローバルな成長戦略を推進します。

④高い利益体質と強固な財務基盤の構築

投資効果を発揮し、特色ある商品の提供と生産性向上を実現します。ロス・ミス・ムダの削減とDXへの取り組みによりコストイノベーションを図ります。

⑤サステナブルな取り組み強化

「エコロジカルはエコノミカル」^{※2}の考え方にに基づき、環境負荷低減の取り組みを推進します。アップサイクルへの投資を強化し、ムダを活用した新しい価値を創造します。BCPの再構築と社会貢献によるサステナブルな取り組みをさらに強めます。

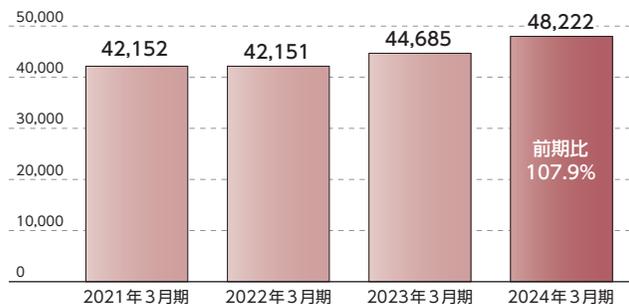
※1 井村屋グループでは健康経営を「健幸経営」と表現し、従業員が安全で安心して働ける職場環境の整備、心と体の健康増進につながる仕組みづくりを進めています。

※2 環境投資やその他の活動は環境への効果のみならず経済的なリターンにもつながることから井村屋グループの環境スローガンとしております。

連結財務ハイライト

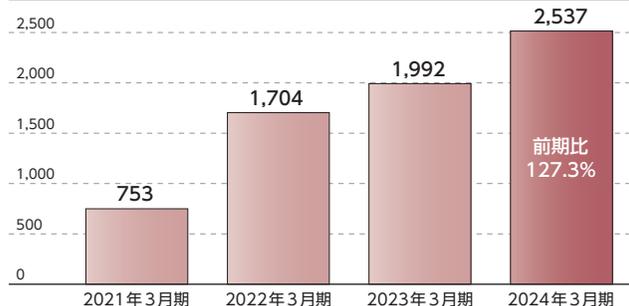
売上高[※]

単位:百万円



営業利益

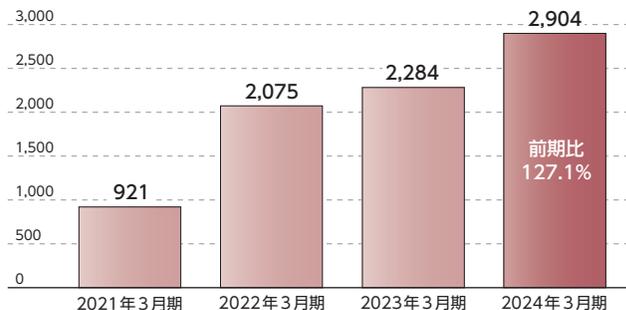
単位:百万円



※ 売上高は2022年3月期より「収益認識に関する会計基準(企業会計基準第29号)等を適用しております。

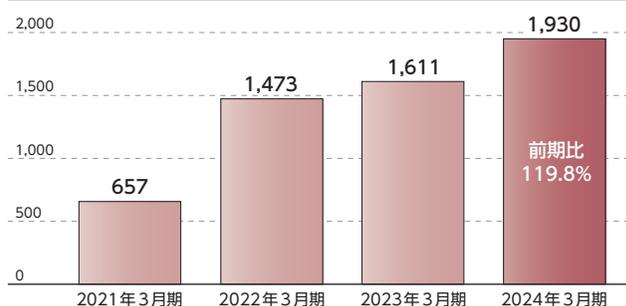
経常利益

単位:百万円



親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円

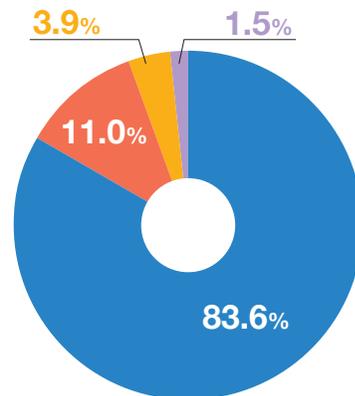


持株会社及び事業会社別の売上高

■ 井村屋(株)	83.6%
■ 井村屋フーズ(株)	11.0%
■ IMURAYA USA, INC.	3.9%
■ その他	1.5%

【その他に算入している会社一覧】

井村屋グループ(株)・イムラ(株)・北京京日井村屋食品有限公司・井村屋(北京)食品有限公司・井村屋(大連)食品有限公司・IMURAYA MALAYSIA SDN. BHD.



連結貸借対照表(要約)

単位:百万円

	前連結会計年度 2023年3月31日	当連結会計年度 2024年3月31日
(資産の部)		
流動資産	12,735	14,426
現金及び預金	1,689	1,326
売掛金	5,506	8,084
棚卸資産	4,442	4,290
その他	1,098	726
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	21,371	23,663
有形固定資産	18,347	19,445
無形固定資産	169	135
投資その他の資産	2,854	4,082
資産合計	34,107	38,090
(負債の部)		
流動負債	12,920	14,402
固定負債	2,502	2,682
負債合計	15,422	17,084
(純資産の部)		
株主資本	16,224	17,787
その他の包括利益累計額	2,428	3,197
非支配株主持分	31	20
純資産合計	18,684	21,005
負債・純資産合計	34,107	38,090

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1 資産

販売増加や月末銀行休業日に伴う売掛金の増加などにより、流動資産が増加しました。また、新しい製造設備導入に伴う建物および機械設備の増加や投資有価証券評価額の増加などにより固定資産が増加しました。

POINT2 負債

生産に連動した買掛金や短期借入金の増加、長期繰延税金負債の増加などにより、負債が増加しました。

POINT3 純資産

利益剰余金やその他有価証券評価差額の増加などにより、純資産が増加しました。

連結損益計算書(要約)

単位:百万円

	前連結会計年度 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	当連結会計年度 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
売上高	44,685	48,222
売上原価	29,073	31,917
売上総利益	15,611	16,304
販売費及び一般管理費	13,618	13,767
営業利益	1,992	2,537
営業外収益	321	424
営業外費用	29	57
経常利益	2,284	2,904
特別利益	611	77
特別損失	412	86
税金等調整前当期純利益	2,483	2,895
法人税等合計	884	975
当期純利益	1,599	1,919
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△12	△10
親会社株主に帰属する当期純利益	1,611	1,930

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1

発売50周年を迎えた「あずきバー」を中心とした冷菓カテゴリや「肉まん・あんまん」などの点心・デリカテゴリが好調に推移し、売上が増加しました。

POINT2

原材料価格、物流費用が高騰する中、一部商品の価格改定を行うとともに生産性向上活動の継続により、コストの削減を図り、営業利益が増加しました。

POINT3

営業利益の増加や円安による為替の影響などにより、経常利益が増加しました。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

単位:百万円

	前連結会計年度 2022年4月1日から 2023年3月31日まで	当連結会計年度 2023年4月1日から 2024年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,452	2,671
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,374	△ 3,545
財務活動によるキャッシュ・フロー	398	457
現金及び現金同等物に係る換算差額	33	54
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	509	△ 362
現金及び現金同等物の期首残高	1,069	1,689
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	109	—
現金及び現金同等物の期末残高	1,689	1,326

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT1

(営業活動によるキャッシュ・フロー)
前期に比べ、税金等調整前当期純利益が増加したことや棚卸資産が減少したことにより、収入が増加しました。

POINT2

(投資活動によるキャッシュ・フロー)
前期に比べ、有形固定資産の取得による支出が増加しました。

POINT3

(財務活動によるキャッシュ・フロー)
前期に比べ、短期借入による収入が増加しました。

連結売上高 48,222百万円

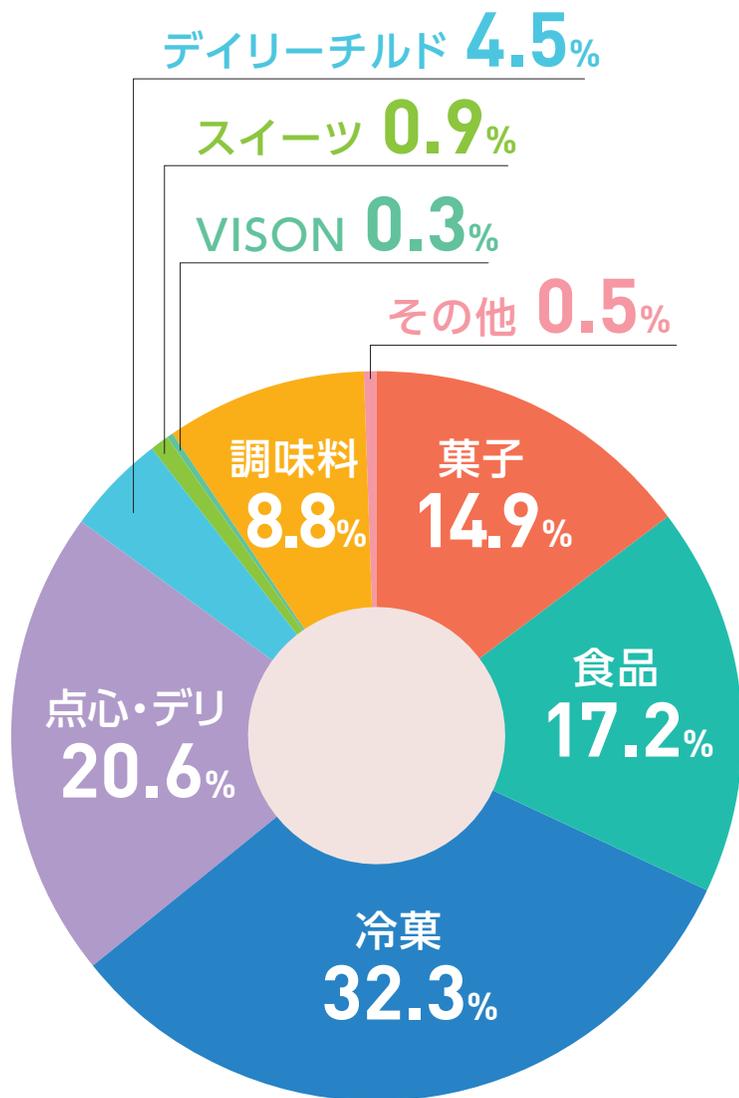
単位:百万円

カテゴリー	売上高
菓子	7,207
食品	8,311
冷菓	15,591
点心・デリ	9,928
デイリーチルド	2,162
スイーツ	422
VISON	121
調味料	4,248
その他	228
合計	48,222

セグメント別利益

単位:百万円

流通事業	3,626
調味料事業	610
その他事業	55





菓子 7,207 百万円

(前年同期比652百万円(10.0%)増)

「片手で食べられる小さなようかん」シリーズが引き続き好調に推移し、災害時にお役立ちする備蓄用商品「えいようかん」が高い評価をいただき、売上が増加しました。また、冷凍和菓子の新商品として発売した本格的な味わいが楽しめる薄皮たい焼き「井村屋謹製たい焼き(つばあん)」も好評をいただき、3月の発売以来、順調に推移しました。



食品 8,311 百万円

(前年同期比763百万円(10.1%)増)

「カップおしるこ」「レンジで簡単ぜんざい」などホットデザート商品が順調に推移しました。冷凍食品では「ゴールドまん」シリーズの売上が増加しました。また、新商品の「レンジで煮物」シリーズも好評をいただいております。井村屋フーズ株式会社の食品加工事業では、新型コロナウイルス感染症5類移行後、スポーツやイベントの活発化に伴いパウチ商品の受託加工が順調に推移しました。



冷菓 15,591 百万円

(前年同期比1,697百万円(12.2%)増)

発売50周年を迎えた主力商品「あずきパー」シリーズは引き続き好調に推移し、記念限定商品の「こしあんパー」「あずきパー 復刻版」も好評を得て、過去最高の売上本数3億15百万本を記録しました。米国のIMURAYA USA, INC.やマレーシアのIMURAYA MALAYSIA SDN. BHD.においても現地で「あずきパー」の販売促進活動を積極的に展開し、海外市場での更なる成長戦略に取り組みました。また、新たにかき氷に着目した新商品の「やわもちアイス 抹茶氷」「SHALILI カフェラテアイス」も売上増加に貢献しました。



点心・デリ 9,928 百万円

(前年同期比500百万円(5.3%)増)

コンビニエンスストアにおける付加価値を高めた新商品が好評を得て売上増加に貢献しました。

また、リニューアル商品も順調に推移し、売上が増加しました。

【井村屋 肉まん・あんまん】





デイリーチルド **2,162**百万円

(前年同期比47百万円(2.2%)増)

「豆腐類」では「硬め豆腐」「そのまま食べて美味しい豆腐」「有機にがり豆腐」の売上が伸びました。さらに、業務用向け商品の販売を強化し、売上が増加しました。



VISON(ヴァイツン) **121**百万円

(前年同期比4百万円(3.4%)増)

VISON(ヴァイツン)では、三重県の水と酒米、酵母にこだわった日本酒の製造・販売を行う「福和蔵」と和菓子を販売する「菓子舗井村屋」の2店舗を三重県多気町の大型商業リゾート施設内に運営しております。「福和蔵」においては、「福和蔵 純米大吟醸」が、5月に世界で権威のある審査会の一ツIWC(インターナショナル・ワイン・チャレンジ)2023 SAKE(日本酒)部門「純米大吟醸酒」カテゴリーにおいてゴールドメダルを受賞しました。さらに9月には「福和蔵 純米吟醸」が全米日本酒歓評会において金賞を受賞し、2024年3月の三重県新酒品評会では「福和蔵 純米酒」「福和蔵 純米大吟醸」がそれぞれ優等賞を受賞するなど、高い評価をいただき認知度も向上し、販売店も増加しております。「菓子舗井村屋」においては、「酒々(ささ)まんじゅう芳醸菓」や季節の味覚を取り入れた限定商品を店舗にて販売し好評を得ております。



スイーツ **422**百万円

(前年同期比55百万円(11.7%)減)

アフターコロナにおいて客数が順調に回復する中で、「La maison JOUVAUD(ラ・メゾン・ジュヴォー)」の売上は前年を上回りました。また、「アンナミラズ」では、前年に「アンナミラズ高輪店」を閉店した影響により売上は減少しましたが、ポップアップショップを2ヶ所に期間限定で出店し好評を得ました。



福和蔵



菓子舗井村屋



調味料 **4,248**百万円

(前年同期比82百万円(1.9%)減)

国内では節約志向による家庭内食の需要が高まり、調味料商材が堅調に推移しました。また、9月に竣工した新工場スプレッドライヤー6号機は計画通りに稼働し、生産性の向上や環境負荷低減が図られ、着実に利益が確保されています。中国での調味料事業は、全体的な経済の停滞による影響もあり、中国国内の売上及び利益が減少しました。



井村屋フーズ 七根サイト 工場外観



その他 **228**百万円

(前年同期比11百万円(5.2%)増)

イムラ株式会社においてSDGsの一環として井村屋商品のアウトレット販売を行っている「MOTTAINAI屋」は、引き続き地域のお客さまに好評をいただいております。売上も増加しました。また、「ソフトアイスクリーム&スイーツ店WaiWai(ワイワイ)」においては、催事や季節性のある売場づくりを行い、売場を活性化させ、売上の維持・収益の改善を図りました。



WaiWai 店舗画像

株式の状況

発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式の総数	13,086,200株 (自己株式2,303株を含む)
単元株式数	100株
株主数	11,542名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,290	9.86
株式会社三十三銀行	647	4.94
株式会社百五銀行	578	4.42
株式会社三菱UFJ銀行	559	4.27
井村屋取引先持株会	534	4.08
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	330	2.52
株式会社サンライフ	321	2.45
株式会社りそな銀行	286	2.18
株式会社西村商店	239	1.82
株式会社榎本武平商店	214	1.63

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主さまへのインフォメーション

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月開催
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.imuraya-group.com/ir/ad/ (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場

「報告書」ペーパーレス化のお知らせ

株主のみならず半期ごとにお送りしている「報告書」は印刷・郵送を行わず、当社ウェブサイトへの掲載のみとさせていただきます。井村屋グループは今後も資源保全や温室効果ガスの排出削減など環境課題への取り組みを進めてまいります。何卒ご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

株主さまご優待

毎年3月31日現在及び9月30日現在の株主のみなさまに対し、ご優待品を贈呈しております。下期3月31日現在の株主さまのご優待品は6月中旬にお送りいたしております。以下は、2024年3月31日現在の株主さまを対象としたご優待品でございます。

100株以上500株未満の株主さま

500円相当の井村屋商品



500株以上1,500株未満の株主さま

1,500円相当の井村屋商品オリジナルギフト



1,500株以上の株主さま

①と②を合わせてお送りいたします。

①1,500円相当の
井村屋商品オリジナルギフト



②1,500円相当のセレクトギフト
次の3種類からお一つお選びいただけます。

冷凍商品詰合せ



福和蔵 日本酒セット
純米大吟醸300ml
+無糖のあずき2袋



マイギフト MG-15



※②で冷凍商品詰合せをお選びいただいた場合、冷凍商品のためオリジナルギフトとは別便にてお届けいたします。

※写真はイメージです。内容が一部変更される場合がありますので、ご了承ください。

井村屋謹製 たい焼き(つぶあん)

冷凍和菓子の“たい焼き”が新登場。本商品はあんづくりから、たい焼きの焼成、冷凍、包装まで自社で一貫して行うこだわりの商品です。尻尾の先までつぶあんをたっぷり詰め、最後の一口まであんを楽しめる、満足感のある本格的な味わいの薄皮たい焼きに仕上げました。電子レンジで解凍するだけで、もっちりとした生地と井村屋自慢のつぶあんをいつでも手軽に楽しめます。さらに、オーブントースターで「仕上げ焼き」することで、表面はカリッと中はもっちりとした食感と、専門店のような焼きたての香ばしさが感じられます。



たい焼き・冷凍和菓子の製造ラインを新設

冷凍和菓子への高まる需要に対応することと、今後の事業拡大を目的に、本社 AZUKI・FACTORY内に冷凍和菓子とたい焼き製造ラインを新設し、2024年2月より稼働を開始しました。新製造ラインには最新機種のパッケージング機等を新規導入し、製造能力と商品品質の向上に加え、省人化を図っています。



AZUKI・FACTORY 外観



冷凍和菓子4コ入シリーズ リニューアル

「冷凍和菓子4コ入シリーズ」の味わいにさらにご満足いただけるよう大幅リニューアルを行い、あずきを北海道産あずきに変更しました。あずきの風味豊かな井村屋自慢のあんを包んだ「冷凍和菓子4コ入シリーズ」で、本格的な和菓子の味わいをお楽しみください。



【リニューアルポイント】

・4コ入クリーム大福(つぶあん)

北海道産生クリームをブレンドしたホイップクリームを新たに中心に包み、デザート風の大福に仕上げました。大福の生地を使用している佐賀県産もち米「ヒヨクモチ」の搗き回数も従来比2倍に増加させ、よりやわらかくなめらかな舌触りが楽しめます。



・4コ入きなこおはぎ(つぶあん)

おはぎの生地や香ばしいきなことのバランスを考慮し、つぶあんの甘さも控えめに変更しました。



・4コ入あん入黒糖わらび餅(こしあん)

生地を使用する沖縄県産黒糖を増量し、ぷるんとした食感はそのままだに、より黒糖の風味を楽しめる生地に仕上げました。なめらかな井村屋謹製のこしあんと、黒糖の風味がしっかりと感じられるわらびもちの生地をバランスよく楽しめます。



・4コ入よもぎ草餅(つぶあん)

東北産よもぎの配合量を1.3倍に増量しました。よもぎのフレッシュな香りとうま味をより楽しめる味わいに仕上げました。



井村屋「冷凍和菓子4コ入シリーズ」サイトはこちら

https://imuraya-cp.jp/reito_wagashi/

やわもちアイスシリーズ リニューアル

やわもちアイスシリーズは「甘味処の和スイーツを、おうちで。」をコンセプトに、冷凍下でもやわらかいおもちとさまざまな素材を重ねた贅沢感を手軽に味わえるアイスです。今回のリニューアルでは、アイスの上のおもちをさらに魅力的にするべく、おもちの原材料や食感の見直しを行いました。

【リニューアルポイント】

・やわもちアイス バニラ

おもちの食感を見直し、よりやわらかく魅力的な、やわもちにリニューアルしました。従来の白玉粉に加えてもち粉をブレンドすることで、白玉のようなつるんともちもちした食感に加え、もち本来の風味が楽しめます。

・やわもちアイス わらびもち

わらびもちを、生わらびもちのようなよりやわらかい、もちぷる食感へリニューアルしました。また、京きなこも、より香ばしい深煎りのきなこに変更しています。わらびもちときなこのリニューアルに合わせて、和三盆風味アイスは、わらびもちやきなこ相性の良いコクのある味わいに。黒みつソースは甘さを控え、最後のひとくちまで楽しめるすっきりとした甘さに仕上げました。

・BOXやわもちアイス バニラ

カップタイプの『やわもちアイス バニラ』同様、おもちの食感と、バニラアイスとつぶあんの甘さをリニューアルしました。また、カップ容器の素材を環境に配慮した素材へ変更しています。

・BOXやわもちアイス 抹茶わらびもち

カップタイプの『やわもちアイス わらびもち』同様、わらびもちの食感を生わらびもちのような、よりやわらかいもちぷる食感にしました。また、黒みつソースを甘さ控えめにリニューアルしました。



やわもちアイス公式サイトはこちら
<https://www.imuraya.co.jp/yawamochi/>

AN gelée fruits(アン ジュレ フリュイ)

カジュアルギフト向けの商品として「水ようかん」と「フルーツ」を掛け合わせた『AN gelée fruits(アン ジュレ フリュイ)』が新登場。近年、伝統的な和菓子に洋風の素材やフルーツ、見た目の華やかさを掛け合わせた「ネオ和菓子」が話題となっており、上品な甘さのフルーツ水ようかんとジューシーな味わいのフルーツソースの2層が織りなす、華やかな見た目や味の変化をお楽しみいただける商品です。ハレの日に家族や友人へ贈るギフトとして、ぜひご利用ください。

【商品特長】.....

①水ようかんとフルーツソースの2層構造

なめらかで上品な甘さのフルーツ水ようかん、濃厚で酸味のあるジュレ状のソースの2層構造。

②ストロベリーとマンゴーの2種類の味わい

ストロベリーの水ようかんには国産とちおとめ果汁、マンゴーの水ようかんには宮崎県産マンゴーピューレを使用。水ようかんにはどちらもてぼう豆生あんを使用することで、フルーツの味わいを引き立てています。

③ギフトにぴったりな華やかなデザイン

ストロベリーとマンゴー、てぼう豆をイラストで表現した、カジュアルなギフトにぴったりで華やかなデザインです。



備蓄用ゆであずき85g

ロングセラー商品「ゆであずきシリーズ」より、長期保存が可能な『備蓄用ゆであずき85g』が新登場。本商品は賞味期間5年6か月と長期保存が可能であり、カンパンやパンなどと合わせて食べやすく水分も多く含むことが特徴です。また、発売から60年以上ご愛顧いただいている「ゆであずきシリーズ」のおいしさは損なわないように、長年培った製法を活かして粒感を大切に炊き上げました。井村屋では2008年発売の備蓄用ようかん『えいようかん』と合わせて、備蓄食品のご提供を通じた防災意識の向上に貢献できるよう努めてまいります。



こだわりの氷みつ パイン

こだわりの氷みつシリーズは「本格的なかき氷シロップでちょっと贅沢なひとときを」をコンセプトに、専門店のような本格的なかき氷が家庭で手軽に楽しめるかき氷シロップです。今回、夏に食べたくなる果物として人気の高いパイン味の『こだわりの氷みつ パイン』を発売しました。沖縄県産パインを使用し、まるでパインをそのまま食べているような、本物の果汁感を表現しました。また、容器にはアルミパウチを使用し、素材のおいしさ、品質をそのまま保持させています。暑い夏にぴったりな爽やかさを感じられるトロピカルな氷みつをお楽しみください。



能登半島地震への災害支援

能登半島地震で被災された方々に少しでもお役に立ちたいという思いで、井村屋グループとしてさまざまな支援活動をおこなっています。

義援金の寄付

日本赤十字社三重県支部へ義援金の寄付を通じて石川県で被災された方の生活支援のため、井村屋グループの従業員の募金とアイアイ基金*から義援金を贈呈しました。



左：代表取締役会長 中島 伸子

※アイアイ基金とは…

「井村屋グループ従業員が社外に設立し、運営する基金」です。
従来から行っておりました会社としての寄付のみでなく、井村屋グループ従業員が有志で寄付を行い、支援することで、社会的責任および社会貢献を果たすことを目的に設立されました。
井村屋グループのパーパスである「おいしい!の笑顔をつくる」と同じように、アイアイ基金も寄付を通じ、笑顔をつくることを目指して活動しております。

炊き出し

石川県輪島市で肉まん・あんまんの炊き出しを行いました。

実施した日が2024年2月末で、まだまだ寒いこともあり皆さまに喜んでいただきました。



肉まん・あんまん炊き出しの様子

ボランティア団体への支援品の提供

避難所などでボランティア活動を行う団体へ支援品として自社商品を提供しました。

手を汚さずに手軽に食べられる「片手で食べられる小さなようかん」などはとても好評でした。



卓球 戸上隼輔選手との所属契約

2024年4月1日より卓球の戸上隼輔選手と所属選手契約を締結しました。三重県津市出身である戸上選手は全日本選手権男子シングルス2連覇(2022-2023)など着実に実績を積み重ね、近年ではドイツブンデスリーガへの参戦や2021年アジア卓球選手権大会男子ダブルス・混合ダブルスの2種目で優勝に貢献。2022年世界卓球団体戦では、主軸として活躍し銅メダルを獲得、着実に世界へ羽ばたかれています。その姿勢が、同じ三重県からグローバルに事業展開する井村屋グループと重なるところがあり、今回ご縁があって応援させていただくことになりました。今後の世界を舞台にした活躍を期待して、ともにグローバルな存在を志してまいります。



やわっ!もちっ!

井村屋 春の冷凍和スイーツ リニューアルイベント開催!

「やわもちアイスシリーズ」と「冷凍和菓子4コ入シリーズ」のリニューアルを記念し、2024年2月に六本木ヒルズカフェにて試食イベントを開催し、メディア向け発表会、リニューアル商品のサンプリングを実施しました。



メディア向け発表会

各商品のリニューアルポイントやこだわりについて、PRを行いました。その後、「やわもちアイス」のイメージキャラクターである岡崎紗絵さんをゲストにお招きしトークセッションを展開しました。



左:岡崎 紗絵さん 右:副社長 岩本 康

リニューアル商品サンプリング

一般のお客様約500名様へ『BOXやわもちアイス バニラ』『BOXやわもちアイス 抹茶わらびもち』のうちどちらか1コを無料で配布するほか、その場でアンケートにお答えいただいた方にはお土産として冷凍和菓子『4コ入クリーム大福(つぶあん)』をプレゼントしました。寒空の中での開催となりましたが、大盛況のうちに予定配布数に達し、多くの方々に喜んでいただけました。

えいようかんの日を制定

長期保存が可能な防災備蓄用の商品「えいようかん」について「えいようかんの日」という記念日を制定しました。(一般社団法人日本記念日協会認定)この記念日は、万が一の災害に備えて防災備蓄品の定期点検やローリングストック*に対する意識を高めるため、9月1日の「防災の日」をはじめとして、年4回(3月1日・6月1日・9月1日・12月1日)の防災用品点検の日に合わせて「えいようかんの日」を制定しました。

記念日を通して、万一の災害に備えた備蓄食品の定期点検を推奨するとともに、防災意識の向上に貢献できるように努めてまいります。

※ローリングストックとは…備蓄品を日常的に食べて、食べた分は新しく買い足すことで、常に一定量の備えがある状態にしておくことで万が一の時への準備ができます。



えいようかんについて

- ①5年6か月の長期保存
- ②1本で手軽にカロリー補給可能(えいようかん171kcal/チョコえいようかん197kcal)
- ③アレルギー(特定原材料等28品目)不使用
- ④適度にやわらかく、すっきりとした甘さのため、水がなくてもそのまま食べられる
- ⑤パッケージの「マル備」マークは、暗闇でも見つけやすいホログラム加工
- ⑥暗所でも開封しやすい開け口
- ⑦ユニバーサルデザインで誰でも中身が分かる長期保存可能なロングライフ商品

井村屋 バーチャル工場見学サイトオープン!

リアル工場見学・食育活動だけでなく、全国のお客様に井村屋の商品を詳しく知っていただきたい!という思いから「井村屋 バーチャル工場見学」ページがオープンしました。第1弾は肉まんの日である2023年11月29日に「肉まん工場」を公開しました。今回のバーチャル工場見学は小学校3年生以上のお子さまと保護者さま向けに、製造工程をかわいイラストや動画を使用してわかりやすく紹介しています。

第2弾以降も順次公開し、井村屋をもっと知っていただく場を広げてまいります。



井村屋バーチャル工場見学サイトはこちら
https://www.imuraya.co.jp/imuraya_factory/

井村屋グループ株式会社

本社所在地 三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 創業 明治29年(1896年)
 設立 昭和22年(1947年)4月
 資本金 2,576百万円
 従業員数 42名 ※グループ全体では944名(2024年3月31日現在)
 事業内容 事業会社の経営管理、事業会社に対するコンサルティング、不動産の賃貸・管理

役員・執行役員

代表取締役会長(CEO)	中島 伸子
代表取締役社長(COO)	大西 安樹
取締役 取締役会議長(COB)	浅田 剛夫
取締役副社長	岩本 康
取締役副社長(CFO)	富永 治郎
取締役	近藤 久嗣
取締役	益川 博
取締役	甲斐下方俊
取締役(社外)	田中 里沙
取締役(社外)	福谷 朋子
取締役(社外)	田中 洋
取締役(社外)	廣田 恵子
常勤監査役	脇田 元夫
常勤監査役	岩上 真人
監査役(社外)	若林 正清
監査役(社外)	土田 繁
執行役員常務	行方 貞彦
執行役員常務	井村 慎
執行役員常務	岡田 孝平
執行役員	尾崎 弘二
執行役員	平田 裕一
執行役員	加藤 光一

井村屋株式会社

所在地: 三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 事業内容: 菓子、食品、デイリー・チルド、点心・デリ、冷菓、スイーツ、酒類の製造販売
 代表者: 岩本 康、益川 博 URL: <https://www.imuraya.co.jp/>

井村屋フーズ株式会社

所在地: 愛知県豊橋市中原町字地歩24番地の1
 事業内容: 菓子、食品、冷菓、調味料、食品添加物の製造販売
 代表者: 菅沼 重元、近藤 久嗣 URL: <https://www.imurayafoods.co.jp/>

イムラ株式会社

所在地: 三重県津市高茶屋五丁目6番1号
 事業内容: リース代理店業務、不動産管理業務等
 代表者: 中島 伸子 URL: <https://www.imura-kk.co.jp/>

北京京日井村屋食品有限公司

所在地: 中国北京市豊台区榴郷路88号 石榴中心11号楼103
 事業内容: 調味料の販売
 代表者: 大西 由晃 URL: <https://www.imuraya.cn/jif/>

井村屋(北京)食品有限公司

所在地: 中国北京市豊台区榴郷路88号 石榴中心11号楼102
 事業内容: 菓子、点心・デリの販売、菓子、食品の輸入販売
 代表者: 大西 由晃 URL: <https://www.imuraya.cn/ibf/>

IMURAYA USA, INC.

所在地: 2502 Barranca Parkway Irvine, CA 92606, USA
 事業内容: 冷菓の製造販売及び菓子、食品、冷菓の輸入販売
 代表者: 甲斐下方俊 URL: <https://www.imuraya-usa.com/>

井村屋(大連)食品有限公司

所在地: 中国遼寧省大連市旅順口区長城街道大房身村
 事業内容: 菓子、調味料の製造販売
 代表者: 大西 由晃、上田 長平 URL: <https://www.imuraya.cn/idf/>

井村屋(北京)企業管理有限公司

所在地: 中国北京市豊台区榴郷路88号 石榴中心11号楼101
 事業内容: 中国事業会社全体の資金管理及び事業戦略に関する支援業務
 代表者: 大西 由晃 URL: <https://www.imuraya.cn/icm/>

井村屋スタートアッププランニング株式会社

所在地: 三重県津市高茶屋七丁目1番1号
 事業内容: グループ各社が有する技術の新規事業または創業の支援
 代表者: 大西 安樹

IMURAYA MALAYSIA SDN. BHD.

所在地: Unit 32-01, Level 32, Tower B, The Vertical Corporate Towers, Avenue 10, Bangsar South, No. 8, Jalan Kerinchi, 59200 Kuala Lumpur
 事業内容: 冷菓の製造、販売、輸出入
 代表者: 大西 安樹、小川 篤(MD) URL: <https://www.imuraya.com.my/>

より詳しい内容は、各社ウェブサイト、井村屋グループウェブサイトの「グループ企業紹介」(<https://www.imuraya-group.com/outline/group/>)を参照ください。

井村屋グループ株式会社ウェブサイト
<https://www.imuraya-group.com/>

井村屋ウェブショップ
<https://www.imuraya-webshop.jp/>

井村屋株式会社 公式X (旧Twitter)
https://x.com/IMURAYA_DM

井村屋株式会社 公式Instagram
https://www.instagram.com/imuraya_dm/



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。